

北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
第5回北区子育てフェスタ		北区子育てフェスタ実行委員会			
事業目的	事業内容	活動指標	H27	H28	H29
主に区域の子どもや子育て世帯を対象に、区の子育て支援施策・制度を広く周知するとともに、とくに就学前児童のいる世帯が孤立することなく子育てができるよう、地域で活動している各種団体や子育てサークルなどと多様な交流を促進し、保護者自身の学びや育ちも支援することで、子育てしやすいまちづくりをめざすことを目的とする。	以下のとおり実施 ◎7月23日(日) ステージイベント、子育てサークル等の活動紹介等、育児相談、えほんのひろば、工作コーナー、フリーマーケット	来場者数	約3,000人	約2,700人	約3,500人
		アンケート	回収件数 162件 ・北区の子育て支援にたいへん満足 19% やや満足 35%	回収件数 137件 ・北区の子育て支援にたいへん満足 27% やや満足 46%	回収件数 240件 ・北区の子育て支援にたいへん満足 20% やや満足 39%
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○ 本事業を通じて、子育て世帯が地域で活動している各種団体や子育てサークル等と交流することで、子育て世帯の孤立化を防止し、地域ぐるみでの子育て支援のきっかけとなっていることから、当事業の目的に適合したものである。	○ 本事業は、子育て関係各種団体の代表者等で組織する実行委員会が主催の下企画立案を行っており、市民目線の多様な意見を反映できるものとなっている。また、今年度は実行委員会に企業が初めて参画し、集客イベント等事業内容について、企業視点での意見を取り入れることができた。事業当日は、役割分担として、一部ブースの運営を市民や各種団体が、会場受付等事務局業務を区職員が担った。	◎ 子育て世代が多く、同世代の転入者も多い北区の特色を生かした事業であり、同規模の子育てに関するイベントは他区では取り組みの無いものである。また、会場近隣の保育施設4園の協力を得、オープニングステージを飾り、盛り上げることができた。さらに、場所をイオンモール堺北花田に移したことで、フェスタ目的でない買い物客にもより広く行政の子育て施策を広報することができた。	○ 今年度は、イオンモール堺北花田と協働で開催し、集客イベントや会場費用を実行委員会で負担することなく開催できた。また、その他催しも低廉で行える催しを主体としたが、場所をイオンモール堺北花田に移したことで、来場者の利便性が向上し、北区在住の来場者以外にも北区の子育て施策を広くPRでき、昨年度と比較し大きく来場者を増やすことができた。さらに、来場者アンケートからも満足度は高い水準を維持できた。		
⑤自立発展性	総合評価				
△ 各種団体との調整や事業全体のとりまとめ等、区が主体的に行っている部分を市民に即移行することは困難であるが、子育て関連団体が主体的に事業実施するなど、自立発展性の可能性はある。	○ 区域の子どもや子育て世帯が、本事業を通じて、地域で活動する各種団体や子育てサークル等と交流することで、子育てしやすいまちづくりにつながっている。また、市が行っている様々な子育て施策を子育て層に紹介できる場としても効果的であり、来場者からも高い満足度を得ている。よって、子育て世代が多く、また、同世代の転入も多い北区においては、今後も継続して実施すべき事業である。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;"> 拡充 継続 見直し 廃止 </div>	今年度は、昨年度までの産業振興センターで実施していた内容のままのパッケージを移行した事業も多々あり、次年度もイオンモール堺北花田での開催予定であることから、今までの5回の開催での反省や課題を踏まえ、内容等の見直しと充実を図っていく必要がある。また、地域で子どもを育てていくという観点から、多世代交流等子育て層が地域とつながる観点も取り入れていくことも視野に入れ、今後事業を組み立てていかなければならない。				